

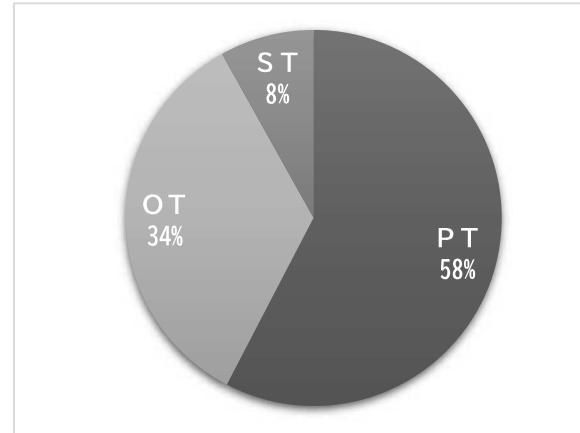
令和7年度 戸畠区リハビリテーション連絡協議会

リハ専門職の取組状況に関するアンケート
報告（まとめ）

◎アンケート期間：令和7年7月15日（火）～8月18日（月）
 ◎対象者：戸畠区内の医療・介護・福祉分野で従事するリハビリテーション専門職
 ◎回答者：111名

①職種（N = 111）

PT	64
OT	38
ST	9
合計	111

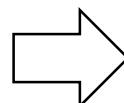


②経験年数（N = 111）

3年未満	13
3年以上10年未満	25
10年以上～20年未満	46
20年以上	27
合計	111

③～⑥業務分野（N = 111）

a : 医療分野（病院・診療所で勤務の方）	82
b : 介護分野（介護事業所に勤務の方）	29
c : 障害分野（障害福祉サービス事業所に勤務する方）	0
合計	111



a : 医療分野

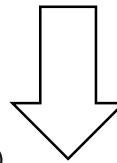
急性期病棟	10
回復期リハ病棟	31
地域包括ケア病棟	17
療養病棟	11
外来	4
訪問リハ	5
精神科関係	2
回答なし	2
合計	82

b : 介護分野

介護老人保健施設	7
特別養護老人ホーム	4
通所介護	3
通所リハ	7
訪問看護・リハ	8
合計	29

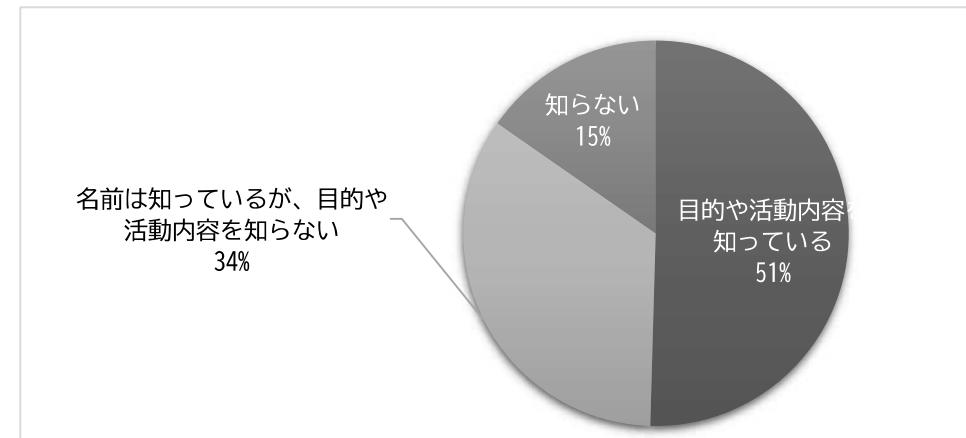
⑦戸畠区リハ協の目的や活動内容を知っていますか。(N = 111)

A : 目的や活動内容を知っている	56
B : 名前は知っているが、目的や活動内容を知らない	38
C : 知らない	17
合計	111



○ ⑦のB・Cの内訳 (N = 55)

経験年数	B : 名前は知っているが、目的や活動内容を知らない	C : 知らない	合計
3年未満 (N = 13)	5	3	8
3年以上～10年未満 (N = 25)	10	8	18
10年以上～20年未満 (N = 46)	19	6	25
20年以上 (N = 27)	4	0	4
合計 (N = 111)	38	17	55



○ ⑦でB・Cと回答した人の業務分野 (N = 55) ※ 最も多い回答

経験年数	回復期 リハ病棟	外来	急性期 病棟	精神科 関係	地域包括 ケア病棟	療養 病棟	介護老人 保健施設	通所 リハ	通所 介護	訪問看護・ 訪問リハ	合計
3年未満(N=8)	4	0	0	0	2	0	2	0	0	0	8
3年以上～10年未満(N=18)	8	0	3	0	2	3	0	0	1	1	18
10年以上～20年未満(N=25)	5	2	2	1	5	5	0	1	0	4	25
20年以上(N=4)	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
合計(N=55)	20	2	5	1	10	8	2	1	1	5	55

○ ⑦でB・Cと回答した人の興味のある研修（複数選択）（N=55）※  上位1位

経験年数	介護 予防 事業	症例 検討	退院 支援	多職種 連携	介護保険制度や 障害福祉サービ スなど制度に関 すること	住宅改修・ 環境整備	ネット ワーク 構築	2040年 問題など今 後の動向に 関すること	特に なし	その他	合計
3年未満 (N=8)	1	5	6	3	4	7	0	0	0	0	26
3年以上～10年未満 (N=18)	1	8	7	6	10	8	0	2	1	0	43
10年以上～20年未満 (N=25)	6	7	10	9	8	8	2	3	2	2	57
20年以上 (N=4)	0	0	1	1	1	1	0	1	0	1	6
合計 (N=55)	8	20	24	19	23	24	2	6	3	3	132

⑧概ね1年以内に担当者として経験した業務内容や取り組みについて教えてください。（複数選択）

※  6割以上の回答  3割台～3割以下の回答

経験年数	退院前カンファレン スや担当者会議への 出席	退院時訪問	家族指導	他法人のリハ 職との連携 (電話連絡や 申し送り)	院内研修会へ の参加	外部主催研修 会への参加	いずれも 該当しない
3年未満 (N=13)	12 (92.3%)	9 (69.2%)	6 (46.2%)	4 (30.8%)	4 (30.8%)	5 (38.5%)	0
3年以上～10年未満 (N=25)	19 (76.0%)	11 (44.0%)	16 (64.0%)	11 (44.0%)	12 (48.0%)	12 (48.0%)	3 (12.0%)
10年以上～20年未満 (N=46)	38 (82.6%)	21 (45.7%)	37 (80.4%)	25 (54.3%)	32 (69.6%)	32 (69.6%)	4 (8.7%)
20年以上 (N=27)	17 (63.0%)	9 (33.3%)	17 (63.0%)	14 (51.9%)	14 (51.9%)	19 (70.4%)	2 (7.4%)
	86	50	76	54	62	68	9

○ ⑧で「いずれも該当しない」に回答した人の業務分野

	回復期リハ病棟	外来	急性期病棟	精神科関係	療養病棟	通所介護	合計
3年未満 (N=0)	0	0	0	0	0	0	0
3年以上～10年未満 (N=3)	1	0	0	0	1	1	3
10年以上～20年未満 (N=4)	1	1	1	1	0	0	4
20年以上 (N=2)	1	0	0	1	0	0	2
合計 (N=9)	3	1	1	2	1	1	9

〈経験年数別の傾向〉

3年未満 (N=13)

- 比較的経験の浅い層であり、各業務の実施状況は他の層に比べて全体的に低めである。
- 特に「他法人のリハ職との連携」や「研修会への参加」は、まだ積極的に関与していない傾向が見られる。
- 基本的な業務である「退院前カンファレンス」や「退院時訪問」から経験を積んでいる段階と考えられる。

3年以上～10年未満 (N=25)

- 3年未満の層と比較して、すべての業務において実施状況が上昇。
- 特に「家族指導」「他法人のリハ職との連携」「院内研修会への参加」「外部主催研修会への参加」が増加する。
- 臨床経験を積み、多様な業務や研修に取り組むようになる段階と推測される。

10年以上～20年未満 (N=46)

- この層が、提示されたすべての業務において最も実施状況が高い傾向にあり、特に「退院前カンファレンスや担当者会議への出席」「家族指導」「他法人のリハ職との連携」「院内研修会への参加」「外部主催研修会への参加」で顕著。
- 中堅・ベテランとして、患者や家族への指導、多職種連携、自己研鑽に積極的に取り組み、チームや組織の中核を担う役割を果たしていると考えられる。

20年以上 (N=27)

- 「退院前カンファレンスや担当者会議への出席」や「家族指導」は依然として高い水準を保っているが、特に「退院時訪問」「他法人のリハ職との連携」「院内研修会への参加」は「10年以上～20年未満」の層と比較して減少傾向が見られる。
- 一方で、「外部主催研修会への参加」は、この層でも高い頻度で実施されている。

- ・ 豊富な経験を持つこの層は、直接的な業務に加え、後進の指導や管理業務、外部との調整業務などにシフトしていることが考えられる。

◎これらの傾向から、リハビリ職は経験年数により業務内容の変化がみられており、特に中堅以上の層は所属での中心的な役割を担い、多忙な状況にあることも読み取れた。

⑨院内もしくは外部主催の研修会に参加された方に質問です。どのような研修会に参加されましたか。(複数選択) ※  上位1. 2位

経験年数	疾病の検査や治療・アプローチ	A D L 支援に関すること	復職・自動車運転支援	住宅改修・福祉用具・環境整備	多職種連携・チームアプローチ・地域連携関連	フレイル・介護予防関連	入退院支援・社会参加・地域移行	終末期緩和ケア・ACP関連	人材育成・マネジメント・教育	地域リハ・地域包括ケア・地域づくり関連	自治体や国の制度、法改正等	その他
3年未満 (N=13)	3	1	0	4	3	0	1	0	0	0	1	0
3年以上~10年未満 (N=25)	11	6	2	8	5	1	0	1	2	3	1	0
10年以上~20年未満 (N=46)	23	10	4	7	11	12	2	6	8	9	3	2
20年以上 (N=27)	7	5	0	2	9	9	2	1	6	9	1	0
	44	22	6	21	28	22	5	8	16	21	6	2

その他：災害(1)、ノーリフト(1)

〈経験年数別の傾向〉

3年未満 (N=13)

- ・ 昨年開催された戸畠区リハビリテーション連絡協議会の研修の影響もあるのか「住宅改修・福祉用具・環境整備」への参加が4名と比較的多くなっている。
- ・ 「疾病の検査や治療・アプローチ」が3名と、基本的な臨床スキルに関する研修に関心があることが伺える。

3年以上～10年未満 (N=25)

- ・ 「疾病の検査や治療・アプローチ」への参加が11名と最も多く、引き続き臨床的な知識・技術の向上に意欲的であることがわかる。
- ・ 「住宅改修・福祉用具・環境整備」(8名)、「ADL支援に関すること」(6名)、「多職種連携・チームアプローチ・地域連携関連」(5名)の項目から退院支援における連携や生活環境への介入に関する関心が高い。

10年以上～20年未満 (N=46)

- ・ この層は全体的に研修参加数が多く、幅広い分野に関心があることがうかがえる。
- ・ 特に多いのは「疾病の検査や治療・アプローチ」(23名)で、専門性の深化を求めていることが推測される。
- ・ 「フレイル・介護予防関連」(12名)、「多職種連携・チームアプローチ・地域連携関連」(11名)、「ADL支援に関すること」(10名)、「地域リハ・地域包括ケア・地域づくり関連」(9名)など、地域包括ケアや予防医療、多職種連携といった、より広い視点でのリハビリテーションへの関心が高まっている。
- ・ 「人材育成・マネジメント・教育」(8名)にも参加者が見られ、後輩指導や組織管理を求められている。

20年以上 (N=27)

- ・ 「多職種連携・チームアプローチ・地域連携関連」(9名)と「フレイル・介護予防関連」(9名)、「地域リハ・地域包括ケア・地域づくり関連」(9名)が最も多く、長年の経験を経て、より地域全体を見据えたりハビリテーションや、多職種との連携、予防的なアプローチに関心がシフトしていることが強く示唆されている。
- ・ 「人材育成・マネジメント・教育」(6名)も継続して一定数おり、指導的立場としての役割を意識していることが分かる。

◎全体的な傾向まとめ

- ・ 経験年数の浅い層 (3年未満～10年未満)：
 - ・ 基本的な臨床スキルや疾患に関する知識、ADL支援、生活環境への介入（住宅改修など）といった、日々の臨床業務に直結する内容への関心が高い傾向にある。
 - ・ 地域リハや地域包括ケア、介護予防などの地域への関心は低い。
- ・ 経験年数の長い層 (10年以上～20年以上)：
 - ・ 基本的な臨床スキルの向上に加え、経験を積むにつれて「多職種連携」「地域包括ケア」「フレイル・介護予防」といった、より地域全体を見据えた視点や、予防・マネジメントといった分野への関心が高まる傾向が見られる。
 - ・ 特に20年以上のベテラン層では地域連携や予防医療への比重が顕著に高まり、人材育成やマネジメントにも関心を持つようになる。

⑩退院支援において大切にしていることを3つ教えてください。(複数選択) ※上位3つ掲載

経験年数別の回答

◎3年未満 (N=13)

	項目	選択数
1	本人・家族の生活環境の把握	10
2	ADLの自立度の向上	9
3	在宅生活での目標設定とその共有	6

◎3年以上～10年未満 (N=25)

	項目	選択数
1	本人・家族の生活環境の把握	19
2	ADLの自立度の向上	12
3	身体機能の回復	9
3	他職種連携	9

◎10年以上～20年未満 (N=46)

	項目	選択数
1	本人・家族の生活環境の把握	39
2	在宅生活での目標設定とその共有	28
3	ADLの自立度の向上	22

◎20年以上 (N=27)

	項目	選択数
1	本人・家族の生活環境の把握	17
2	在宅生活での目標設定とその共有	14
3	他職種連携	11

〈経験年数別の傾向〉

- 全ての世代の共通点として「本人・家族の生活環境の把握」は、退院後の生活の基盤となる情報収集や環境理解が最も大切であると認識されている。
- 10年未満はADLの自立度を重視し、10年以上は目標設定と共有・他職種連携が必要だと感じる傾向がある。

職種別の回答

◎理学療法士 (N = 64)

	項目	選択数
1	本人・家族の生活環境の把握	52
2	ADLの自立度の向上	33
3	在宅生活での目標設定とその共有	31

◎作業療法士 (N = 38)

	項目	選択数
1	本人・家族の生活環境の把握	28
2	在宅生活での目標設定とその共有	21
3	ADLの自立度の向上	16

◎言語聴覚士 (N = 9)

	項目	選択数
1	家族指導	6
2	本人・家族の生活環境の把握	5
3	在宅生活での目標設定とその共有	4

〈職種別の傾向〉

- 「本人・家族の生活環境の把握」は、全職種が上位に挙げている重要な項目であり、退院支援における共通の基盤となっている。
- 言語聴覚士は「家族指導」に最重要視している点が特徴的であり、コミュニケーションや摂食嚥下といった機能障害への対応には家族の適切な支援が重要だと認識していると考えられる。

⑪日々の業務を行う中で悩みや課題があれば教えてください。(自由記載)

3年未満 (N = 13)

- もっと介入のバリエーションを増やしたいです
- 家族と本人の目標が違った場合どちらの言うことを優先したらいいかが分からない
- 対応、技術、知識
- 予後予測と目標の決め方

3年以上～10年未満 (N = 25)

- 介護保険サービスの内容や各介護度でどれくらいのサービスを使えるかの指標などがあればしりたいです。買い物が退院後も課題になる方が多いため、ヘルパーでどのくらいの頻度で利用できるか、デイ中に買い物支援ができるのかなど気になります
- 業務内容が多すぎて解決できない課題が多いと感じている
- 拘縮予防
- 多職種と情報共有する場合に、お互いの休みが合わず、話がなかなかできない

10年以上～20年未満 (N=46)

- P TやS Tが単独で担当する際の、指導方法
- チームでの診療や退院支援の標準化
- 学びの時間の確保
- 看護師や介護士との情報共有がうまくいかない事が多い
- 業務外のする事が多い
- 高齢者にどのように楽しんでもらいながら運動してもらえるかを悩んでいます
- 認知症の食事拒否に対する支援方法、緩和ケアの関わり
- 包括の為、人員配置としては少なく設定されているが、厚労省での報告でもあるように個別介入の必要な患者や間接的な患者業務が発生し、運営方法に苦慮している

20年以上 (N=27)

- 1名体制なので、入所者に十分なりハビリを実施できない
- ケアマネや家族との連絡
- まだ、当院に慣れてないので連携が難しい
- 医療の中ではリハビリテーションが重要視されがちに思うが、退院在宅においてサービス調整では後回し感が強いように思います
- 書類が多い
- 地域住民の高齢化
- 忙しすぎます
- 無いです

⑫どのような研修会に興味がありますか。(複数選択)

経験年数別の回答

〈3年未満〉

1	住宅改修・環境整備	9
1	退院支援	9
3	介護保険制度や障害福祉サービスなど制度に 関すること	7
4	症例検討	6
5	多職種連携	5
6	介護予防事業	3
7	ネットワーク構築	1
8	2040年問題など今後の動向に関すること	1
9	その他	0
10	特になし	0

〈3年以上～10年未満〉

1	住宅改修・環境整備	13
2	介護保険制度や障害福祉サービスなど制度に 関すること	12
3	症例検討	10
4	多職種連携	9
5	退院支援	7
6	介護予防事業	4
7	2040年問題など今後の動向に関すること	3
8	特になし	2
9	ネットワーク構築	0
10	その他	0

〈10年以上～20年未満〉

1	多職種連携	20
2	退院支援	19
3	住宅改修・環境整備	19
4	介護保険制度や障害福祉サービスなど制度に 関すること	15
5	症例検討	13
6	介護予防事業	12
7	2040年問題など今後の動向に関すること	10
8	ネットワーク構築	5
9	特になし	2
10	その他	2

〈20年以上〉

1	介護保険制度や障害福祉サービスなど制度に 関すること	14
2	多職種連携	9
3	2040年問題など今後の動向に関すること	8
4	症例検討	6
5	住宅改修・環境整備	5
6	ネットワーク構築	5
7	介護予防事業	4
8	退院支援	4
9	その他	2
10	特になし	1

◎その他：緩和ケア、終末期ケア（1）、目標設定（1）

◎その他：人材育成（1）、癌リハ（1）

〈年代別の傾向〉

3年未満～10年未満

- ・ 「住宅改修・環境整備」「退院支援」「症例検討」など、基本的な臨床スキルと実践力の向上、退院支援に関する関心が高い。
- ・ 「ネットワーク構築」「2040年問題など今後の動向に関すること」への関心はまだ低い。

10年以上

- ・ 10年以上では「多職種連携」への関心が上昇し、20年以上では「2040年問題など将来の動向」への興味が顕著に高まる。個別の退院支援等だけでなく、国の動向、市の施策など将来を見据えて幅広い知識や情報を求めていることが伺える。

業務分野別の回答

興味のある研修会	医療分野 (N=82)	介護分野 (N=29)	合計
介護予防事業	12	11	23
症例検討	30	5	35
退院支援	31	8	39
多職種連携	30	13	43
介護保険制度や障害福祉サービスなど制度に関すること	31	17	48
住宅改修・環境整備	31	15	46
ネットワーク構築	8	3	11
2040年問題など今後の動向に関すること	14	8	22
特になし	4	1	5
その他	2	2	4
合計	193	83	276

○業務分野別の内訳（詳細）

興味のある研修会	急性期 病棟 (N=10)	回復期 リハ病棟 (N=31)	地域 包括 ケア病棟 (N=17)	療養 病棟 (N=11)	外来 (N=4)	訪問 リハ (N=5)	精神科 関係 (N=2)	介護 老人 保健 施設 (N=7)	特別 養護 老人 ホーム (N=4)	通所 介護 (N=3)	通所 リハ (N=7)	訪問 看護・ 訪問 リハ (N=8)	分野の 回答 なし (N=2)	全体 合計
介護予防事業	0	4	5	1	0	2	0	2	1	2	4	2	0	23
症例検討	4	14	5	4	1	2	0	1	0	0	0	3	1	35
退院支援	2	16	6	5	1	1	0	5	0	0	2	1	0	39
多職種連携	1	13	8	5	1	2	0	4	0	0	4	4	1	43
介護保険制度や障害福祉サービスなど制度に關すること	3	11	8	3	2	4	0	2	3	1	4	6	1	48
住宅改修・環境整備	5	13	9	3	0	1	0	4	0	2	4	5	0	46
ネットワーク構築	0	1	3	2	2	0	0	0	1	0	1	0	1	11
2040年問題など今後の動向に關すること	2	3	2	2	2	3	0	3	0	1	0	2	2	22
特になし	0	2	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	5
その他	0		1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	4
合計	17	77	47	25	9	16	2	23	6	6	19	23	6	276

〈業務分野別の傾向〉

医療分野

- 「介護保険制度・障害福祉サービス」「住宅改修・環境整備」「退院支援」「多職種連携」「症例検討」など、病院・施設における実践的な介入や多職種連携に関心が高い。

介護分野

- 「介護保険制度・障害福祉サービス」「住宅改修・環境整備」「多職種連携」「介護予防事業」などに関心が高い。医療分野と比較して項目に大きな差はないが、介護予防への関心が上昇している。

〈年代と業務分野の比較による傾向〉

共通する主要テーマ

- 「介護保険制度・障害福祉サービス」「住宅改修・環境整備」「多職種連携」は、ほぼ全ての年代・業務分野で高い関心があり、リハビリ職にとって共通した興味関心の高い分野となっている。

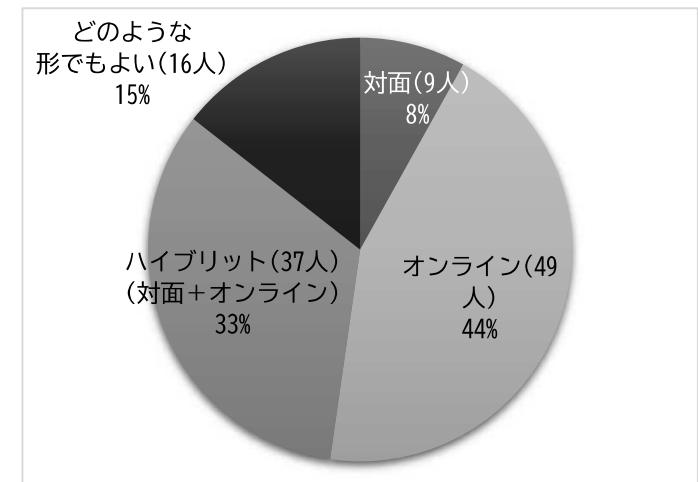
経験と視点の広がり

- 若手は自身のリハ技術向上に関心がある一方、経験を積むほど多職種連携や社会制度、国の動向・市の施策等の情報収集やネットワークを必要とするようになる。

⑬勉強会開催にあたりどのような形式が参加しやすいですか。

経験年数	オンライン	どのような形でもよい	ハイブリット (対面+オンライン)	対面	合計
3年未満 (N=13)	6	1	3	3	13
3年以上～10年未満 (N=25)	9	3	10	3	25
10年以上～20年未満 (N=46)	21	9	15	1	46
20年以上 (N=27)	13	3	9	2	27
合計	49	16	37	9	111

◎オンラインが最も多く、次いでハイブリット（対面+オンライン）という形になった。



⑭地域リハ・地域包括ケアに関する、戸畠区リハビリテーション連絡協議会で取り組んで欲しいことはありますか。（自由記載）

3年未満（N=13）
回答なし
3年以上～10年未満（N=25）
<ul style="list-style-type: none">■ 地域で活動されている方がどんなことをしているのか等経験談やどういうプロセスで行えば不安なく取り組めるのか地域リハを行う上で大切な事を段階的にできるように仕組み作りをしてほしい
10年以上～20年未満（N=46）
<ul style="list-style-type: none">■ しうぶまつり■ 介護予防事業におけるマニュアルの作成■ 顔の見える多施設連携やそれに行きたくなるようなメリットがある研修■ 昨年参加させて頂いた家屋評価の勉強はとても面白かったので是非今年度もお願いしたいです■ 総計書だけでは内容が不十分だと思うので、情報提供書があればいいなと思います■ 地域の資源を教えてもらいたい（フォーマル、インフォーマル共に）
20年以上（N=27）
<ul style="list-style-type: none">■ 他業種とのコラボ企画（特にケアマネ）■ 地域への関わり方の具体例や今後の展望■ 地域リハビリテーション支援事業について、実際の取り組みがどのようになされているか知りたい■ 特に無い■ 予防事業についての取り組みを知りたい

戸畠区リハビリテーション連絡協議会
リハ専門職の取組状況に関するアンケート

※こちらの調査票は見本になります。

質問	回答選択
①職種	<input type="checkbox"/> PT <input type="checkbox"/> OT <input type="checkbox"/> ST
②経験年数	<input type="checkbox"/> 3年未満 <input type="checkbox"/> 3年以上10年未満 <input type="checkbox"/> 10年以上~20年未満 <input type="checkbox"/> 20年以上
③~⑥ 現在の業務分野	<p><医療分野 ※病院・診療所で勤務の方></p> <p><input type="checkbox"/>急性期病棟 <input type="checkbox"/>回復期リハ病棟 <input type="checkbox"/>地域包括ケア病棟 <input type="checkbox"/>緩和ケア病棟 <input type="checkbox"/>療養病棟 <input type="checkbox"/>外来 <input type="checkbox"/>訪問リハ <input type="checkbox"/>通所リハ <input type="checkbox"/>小児関係 <input type="checkbox"/>精神科関係 <input type="checkbox"/>その他()</p> <p><介護分野 ※介護事業所に勤務の方></p> <p><input type="checkbox"/>介護老人保健施設 <input type="checkbox"/>特別養護老人ホーム <input type="checkbox"/>有料老人ホーム <input type="checkbox"/>ケアハウス <input type="checkbox"/>介護医療院 <input type="checkbox"/>通所介護 <input type="checkbox"/>通所リハ <input type="checkbox"/>福祉用具関係 <input type="checkbox"/>ケアマネジャー <input type="checkbox"/>訪問看護・リハ <input type="checkbox"/>その他()</p> <p><障害分野 ※障害福祉サービス事業所に勤務する方></p> <p><input type="checkbox"/>障害者入所施設 <input type="checkbox"/>生活介護 <input type="checkbox"/>就労支援 <input type="checkbox"/>障害児通所支援 <input type="checkbox"/>その他()</p>
⑦戸畠区リハ協の目的や活動内容を知っていますか。	<input type="checkbox"/> 目的や活動内容を知っている <input type="checkbox"/> 名前は知っているが、目的や活動内容を知らない <input type="checkbox"/> 知らない
⑧概ね1年以内に担当者として経験した業務内容や取り組みについて教えてください。	<input type="checkbox"/> 退院前カンファレンスや担当者会議への出席 <input type="checkbox"/> 退院時訪問 <input type="checkbox"/> 家族指導 <input type="checkbox"/> 他法人のリハ職との連携(電話連絡や申し送り) <input type="checkbox"/> 院内研修会への参加 <input type="checkbox"/> 外部主催研修会への参加 <input type="checkbox"/> いずれも該当しない
⑨院内もしくは外部主催の研修会に参加された方に質問です。どのような研修会に参加されましたか。	<input type="checkbox"/> 疾病的検査や治療・アプローチ <input type="checkbox"/> ADL支援に関すること <input type="checkbox"/> 復職・自動車運転支援 <input type="checkbox"/> 住宅改修・福祉用具・環境整備 <input type="checkbox"/> 多職種連携・チームアプローチ・地域連携関連 <input type="checkbox"/> フレイル・介護予防関連 <input type="checkbox"/> 入退院支援・社会参加・地域移行 <input type="checkbox"/> 終末期緩和ケア・ACP関連 <input type="checkbox"/> 人材育成・マネジメント・教育 <input type="checkbox"/> 地域リハ・地域包括ケア・地域づくり関連 <input type="checkbox"/> 自治体や国の制度、法改正等 <input type="checkbox"/> その他()

<p>⑩退院支援において大切にしていることを3つ教えてください。</p>	<input type="checkbox"/> 身体機能の回復 <input type="checkbox"/> 本人・家族の生活環境の把握 <input type="checkbox"/> 在宅生活での目標設定とその共有 <input type="checkbox"/> 他職種連携	<input type="checkbox"/> ADLの自立度の向上 <input type="checkbox"/> 家族指導 <input type="checkbox"/> サービス調整 <input type="checkbox"/> その他()
<p>⑪日々の業務を行う中で悩みや課題があれば教えてください。</p>	<p>(自由記載)</p>	
<p>⑫どのような研修会に興味がありますか。</p>	<input type="checkbox"/> 介護予防事業 <input type="checkbox"/> 症例検討 <input type="checkbox"/> 退院支援 <input type="checkbox"/> 多職種連携 <input type="checkbox"/> 介護保険制度や障害福祉サービスなど制度に関すること <input type="checkbox"/> 住宅改修・環境整備 <input type="checkbox"/> ネットワーク構築 <input type="checkbox"/> 2040年問題など今後の動向に関すること <input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他()
<p>⑬勉強会開催にあたりどのような形式が参加しやすいですか。</p>	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> ハイブリット(対面+オンライン) <input type="checkbox"/> どのような形でもよい	
<p>⑭地域リハ・地域包括ケアに関連して、戸畠区リハビリテーション連絡協議会で取り組んで欲しいことはありますか。</p>	<p>(自由記載)</p>	
<p>⑮戸畠区リハビリテーション連絡協議会の活動を知りたい・覗いてみたい方は案内ができますのでご所属、お名前、連絡先(メールアドレス)を教えてください。</p>	<p>(自由記載)</p>	